

蒲原地区ワークショップを実施しました

6月24日（土）、7月29日（土）の2日間、蒲原地区で文化財に関連して活動等を行っている方々12名にお集まりいただき、蒲原地区ワークショップを実施しました。地域で大切にされている身近な文化財をお聞きし、現状や課題、今後の方針などについて意見交換を行い、現在作成を進めている静岡市文化財保存活用地域計画へと反映することを目的とします。

蒲原宿は、東海道15番目の宿場町として発展し、現在も街道の町並みが残っています。地区内には旧五十嵐歯科医院（国登録有形文化財）、お休み処（和泉屋）（国登録有形文化財）、志田邸（国登録有形文化財）、渡邊家土蔵（市指定）、旧岩邊家住宅（国登録有形文化財）などの歴史的建造物が所在し、それぞれ所有者や地域団体による活用も行われています。また、小学生を対象とした、子ども案内人養成講座など、地域の小中学校とも連携して地域の歴史文化を活かした取組も行われてきています。

蒲原地区ワークショップの実施概要

- 日 時 第1回 令和5年6月24日（土）13:30～16:00
第2回 令和5年7月29日（土）13:30～16:00
- 会 場 旧五十嵐歯科医院
- テーマ 第1回 子ども世代に継承したい蒲原地区の文化財の現状と課題
第2回 蒲原地区での文化財保存・活用のテーマ設定と具体的な取組の検討
- 参加者 12名（第1回11名、第2回10名）
- 感想など
 - ・知っているつもりだったが知らないことがたくさんあった。
 - ・新しいことが見えてきてワクワクした。
 - ・若い人が関心を持っている。今の時代にあった、蒲原にあわせた新しさを発信していければ良い。
 - ・子ども達に蒲原のすていところを知ってもらって、好きになって欲しい。
 - ・これで終わるのは寂しい。計画の中で何か一つでも実現できたら良いと思う。
 - ・ここで終わったら忘れてしまう。
 - ・蒲原全体をみる組織がない。今日のメンバーが常に集まって具体的な検討をしていければ良い。



今後、計画に位置づけた上で、地域と行政の連携を深め、蒲原地区における文化財の保存・活用の取組の充実を図ります。また、既に様々な取組が行われている蒲原地区をモデル地区として、ワークショップの成果等を、市内の他の地区でも活かしていきます。

主な意見など

子ども世代に伝えたい蒲原の文化財

建造物など：常夜燈、馬頭観音、寺社、堤防、古い出桁造りの伝統的民家

技術・産業：蒲原古代塗、缶詰、塗装業、大工

食：いわしの削り節、焼塩・製塩、いるかのすまし、ゆで落花生、桜エビ

景観・風景：桜エビの干場、富士山の眺望、狼煙場、「田子の浦ゆ・・・」に詠まれた風景、浮世絵に描かれた風景、古い町家の風景

歴史ある場所：蒲原城址、蒲原御殿、義経の硯水、北条新三郎の墓

現状・課題

- ・個別に取組は行っているが、町全体の案内をする場所がない。
- ・蒲原の町を案内する場所（観光案内所のような場所）がない。来訪者が、どこに問合せすれば良いのかわからない。
- ・小中学校の統合により、学校が遠くなる。総合学習のテーマが変わる可能性もあり、現在の地域学習の継続が課題である。
- ・空き家が増え、解体される民家もある。町並みが壊されつつある。
- ・かつての暮らし（歴史的建造物に暮らす、暮らしの工夫）を伝える場がなくなっている。
- ・若い人、子どもが少なくなり、地域の祭りやイベントの参加者が減ってきている。
- ・樹木の伐採が必要。眺望がさえぎられている。（狼煙場）

テーマ・具体的な取組

○まちの案内・情報発信の充実

- ・蒲原の町に関するデータのアーカイブをつくり、公開する。（短期）
- ・QRコード等を活用して案内を充実する。（短～中期）
- ・統廃合後の蒲原小学校の校舎を活用する。→蒲原文化・歴史資料館、蒲原塗の常設展示、古い民家の解体時に再利用可能な柱梁や建具などをストックする場所（民家の保全改修に活用）（中～長期）

○歴史に関する教育の継続および地域の歴史の子供達への伝承

- ・総合学習と連携し、地域の歴史の調べ学習を行う。学校の先生にも伝える冊子等をつくる。（短期）

○蒲原の魅力を体験する、楽しむ機会づくり

- ・蒲原城址のハイキングコースを整備する。（長期）
- ・蒲原の魅力を体験するイベントを実施する（塩づくり、火縄銃など）（短期）
- ・蒲原の文化財をつなぐストーリー性のあるウォーキングコースを整備する（中期）

○建造物の修復と町並み保存

- ・歴史的建造物の修理や耐震補強を行う（長期）
- ・空き家の活用、ライトアップ等により歴史的建造物を活用する。町並みを整備する。（長期）
- ・文化財でなくても町並みに重要な建物の消滅を予防する仕組みをつくる（表彰制度、事前相談など）。（短期）
- ・伝統的建造物の修復や民家再生等、専門家や職人と連携による相談窓口、紹介制度の創設など。（短期）
- ・建替え時における町並みに適した建物ガイドラインを作成する。（中期）

○仕組みづくり

- ・由比地区、興津地区と連携する仕組みをつくる（短期）
- ・文化財の保存・活用に取り組む地域の組織づくり（中期）
- ・古民家の保存・活用をマネジメントする仕組みづくり（空き家相談プラットフォーム等）（中期）
- ・都市計画（特に道路・交通計画）と連動し、蒲原と由比をつなぐ県道を歩行者と自転車が安全に楽しく移動できる軸とする。（欧州に多い町並み地区に入ると車の速度を抑制する道路形態など）（中・長期）
- ・それによって蒲原と由比を東海道歴史街道ウォークアブルタウンとして、世界に発信する。（中・長期）